

## お世話になりました「オータム交電会」：学校運営協議会の取組

11月14日（土）に、第1回「オータム交電会」が行われました。この取組は今年度から始まったもので、「15の春を輝かせるために」を活動テーマとし、竜北中学校・竜北高等学校・竜北中学校（竜北中・西部小・東小の3校の代表からなる学校運営協議会 以下：拡大CS）が主体となり行ったものです。

「15の春」つまり、義務教育を終了する中学校3年生の目指す姿を、「ふるさと氷川に誇りを持ち」、「自分や他者の命を大切に」、「主体的に活動し互いに高め合う」子どもとし、夢を持って自分の進路を切り開くことができるよう、拡大CSとしてどんな取組できるかを考え、活動していこうというものです。

今回は新型コロナウイルス感染症の影響から、昨年度末から今年度初めにかけて協議会が開催できず、1回目の協議会を行ったのは9月11日でした。熟議の結果、「小学校の通学路に潜む“危険”について」中学生が小学生の登校班に加わり、一緒に登校しながら説明を行うこととなりました。準備期間が約2ヶ月と短かったのですが、第2回目の協議会には中学生も加わり、熱心な打ち合わせが行われました。中学生とCS委員は、実際に通学路に出かけ、写真を撮り説明資料を作り、どんな伝え方をすれば小学生にわかりやすいかなど、数回の打ち合わせを行った地区もありました。

当日（14日）は、小学校の登校班と中学生・CS委員と一緒に登校しながら、交通事故や防災の視点からどこにどんな危険が潜んでいるかを確認しました。さらに、登校後には各地区に分かれ、中学生がスライドを使って通学路の危険箇所や災害時の留意点を再確認し、理解を深めました。中学生の中には、まるで小学校の先生のように小学生にクイズを出したり、会話をやりとりしたりしながら、上手に会を進める様子があり感心しました。小学生は「中学生になったら、こんなお兄さん・お姉さんになりたい!」と感じたようで、今回の取組の大きな成果になったのではないかと思います。

午前中の後半は、本校の学校運営協議会による、「地域のよさ」の紹介が行われ、子ども達は南鹿野地区の紹介を各教室で視聴しました。また、協議会委員のみなさんの紹介もスライドで行われました。

午後は、本校の学校協議会の委員さん方が主体となり、おもちゃづくり（1年）、町の特産品の秘密（3年）、もち米料理のレシピづくり（5年）などの活動を行いました。

コロナ禍で、多くの制限がある中での第1回目の取組でしたが、取組を進める中で次回へ向けての課題や展望も明らかになり、2回目以降につながる活動ができたと感じました。

当日までに何度も打ち合わせを行ったり、仕事の合間にスライド作成を行っていただいたりと、協議会委員の皆様には本当にお世話になりました。心よりお礼を申し上げます！



中学生とCS委員の打ち合わせ



中学生が、スライドを使って説明

## 6年生 修学旅行～熊本城・三井グリーンランド～

例年であれば、長崎方面へ1泊2日で行っていた修学旅行ですが、今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、熊本城と三井グリーンランドへの日帰り旅行として11月20日に実施しました。運動会など多くの行事が規模縮小や中止となる中、修学旅行も当初は9月の予定を11月へ延期し、感染拡大がなければ例年通り実施したいと考えていました。しかし、県内外の感染状況や宿泊に伴う感染リスク、何より「子ども達・家族の命」を守ることが第一であると考え、県内での日帰り旅行としました。

6年生と保護者の皆様には、10月初旬に校長の思いを伝える機会を設け、ご理解いただいたことに感謝いたします。さて、当日は特別公開されている復元途中の熊本城を、地上6mの高さに設置されている見学通路から見るという貴重な体験ができました。また、午後からは三井グリーンランドで多くのアトラクションを時間いっぱい楽しむことができました。

